

「ワセオケ」

伝統と革新のオーケストラ 早稲田大学交響楽団

早稲田大学交響楽団は、「ワセオケ」の愛称で親しまれる早稲田大学公認のオーケストラです。2023年に創立110周年を迎えた当楽団には現在約250名が所属しており、日々活動に励んでいます。年間4～5回の主催公演に加え、外部からの依頼による演奏活動も多数行っております。共演者も多岐にわたり、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団やNHK交響楽団を中心に、世界一流のアーティストを共演者としてお迎えしております。2023年度2月末より開催いたしました、ドイツ・オーストリアの9都市を巡る第16回海外公演「ヨーロッパツアー2024」では、太鼓ユニットの英哲風雲の会らと共演し、各地で好評を博しました。

指揮 曾我 大介



1989年ルーマニア国立音楽院在学中にルーマニアでデビュー。ブザンソン、コンドラシンの二大指揮者コンクールでの優勝を始め、数多くのコンクールで上位入賞。ルーマニア国立放送響首席客演指揮者、大阪シンフォニカー響（大阪響）音楽監督などを歴任。東京ニューシティ管弦楽団（パシフィックフィルハーモニア東京）とは2005年から2022年3月まで実に17年にわたり首席指揮者、正指揮者等として信頼関係を築き、楽団の発展に大きな足跡を残した。音楽祭や講習会の講師、コンクール審査員、作曲家としても活躍中。ルーマニア・ブラショフ市とブラジル・ロンドリーナ市名誉市民。令和3年度外務大臣表彰。

ソプラノ独唱

高橋 維



新潟県出身。東京学芸大学大学院及び東京藝術大学大学院修了。第27回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞を機にウィーンで研鑽を積む。オペラでは『魔笛』夜の女王、『フィガロの結婚』スザンナ、『ナクソス島のアリアドネ』ツェルビネッタ、『こうもり』アデーレ等、様々なプロダクションで出演。NHK「ニューイヤーオペラコンサート」、テレビ朝日「題名のない音楽会」等のメディアにも登場し注目を集めている。二期会会員。

ソプラノ独唱

江口 二美



Tatsu OZAWA

愛知県立芸術大学卒、同大学院修了、中村桃子賞受賞。渡伊。第5回ミリヤムヘリン国際音楽コンクールに日本から唯一選出、第5回ルーマニア国際音楽コンクール3位。オペラでは椿姫、蝶々夫人、カルメン、修道女アンジェリカ、黒蜥蜴、ミレイユ等数多くに主演、40役を超えるヒロインレパートリーがある。名フィル、アンサンブル金沢、群響等オーケストラとの共演も多い。名古屋二期会、東京二期会を経てサンミュージック福岡所属。狛江FMパーソナリティ。

バリトン独唱

吉川 健一



国立音楽大学卒業、同大学院修了。二期会オペラ研修所プロフェッショナルコース第6期修了。イタリア・トルトーナ国際音楽コンクール、第20回奏楽堂日本歌曲コンクールなど国内外のコンクールで入賞する。二期会公演「魔笛」パパゲーノ役でデビューし、その後も日生劇場、東京・春・音楽祭、新国立劇場などの公演に出演し好評を博す。特筆すべきは、新国立劇場で約100公演以上に関わり大きな信頼を得ている。地域創造登録アーティスト。二期会会員。

※未就学児のご入場はお断りしております。
※お車でのご来場はご遠慮ください。
※曲目・曲順・出演者等は変更となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
※会場内での録音・撮影はお断りしております。

ワセオケの最新情報はこちら



@wsotokyo



@wsotokyo



Waseda Symphny Orchestra Tokyo



Official Website <https://www.wso-tokyo.jp>

練馬稲門会は練馬区在住・在勤の早稲田大学卒業生とその家族らで構成されており、会員相互の親睦を図ること、早稲田大学と早稲田大学校友会のみならず練馬区の発展に寄与することを目的とした団体です。